

令和元年度決算に係る

定期監査資料

令和2年5月

消防学校

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	職員の定員、現員調べ	1頁
4	役付職員の調べ	1頁
5	主な事業に関する調べ	2頁
6	収入証紙取扱額調べ	3頁
7	現金の取扱状況	3頁
8	財産に関する調べ	3頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保管	
9	財産の貸付け及び使用許可調べ	6頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
10	借受不動産明細調べ	6頁
11	職員駐車場の管理状況調べ	7頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
12	寄附物件の受納状況調べ	7頁
13	備品の処分状況調べ	7頁
14	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	7頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
15	年度別教育別入校者数	8頁
	(1) 教育の概要	
	(2) 年度別比較表	
16	令和元年度消防団員市町村別入校者数	9頁
○	意見・要望等	10頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和2年4月1日現在)

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	当該年度	31.4.1現在	
定員		1	1	4	4			5	5	
現員	()	()	()	(3)	(3)	()	()	(3)	(3)	教官3名を派遣により受入 東部広域 1名 中部ふるさと 1名 西部広域 1名
	1	1	4	4			5	5		
過不足(△)		0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員										
非常勤職員		1	1	1	1	1	1	3	3	事務員1名、 講師1名、舎監1名

4 役付職員の調べ

(令和2年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
校長	宇津宮 進	1	1	
副校長	古志 憲幸	3	1	出納員

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳								
		国庫支出金	その他	一般財源						
教育訓練の実施	41,212	—	23,708	17,504						
鳥取元気プロジェクト	—									
元気づくり総合戦略	—									
(概要)										
ア 目的及び事業の実施状況										
(ア) 目的										
<p>消防職員及び消防団員に対して、消防の責務を正しく認識させるとともに、人格の向上、学術技能の修得、体力の練成、規律の保持、共同精神の醸成を図り能率的に職務を遂行できる能力を身につける教育を目指す。</p> <p>また、地域の防災力を高めるため、自主防災組織の構成員等に対する教育を行う。</p>										
(イ) 事業の実施状況(8頁に入校者数等の一覧を記載)										
○ 消防職員教育										
<p>・初任職員</p> <p>新規採用職員を対象に、従来は初任教育として約6か月間実施していたが、平成28年度から初任教育と救急科を併合し初任総合教育として実施し、約7か月半にわたり消防防災業務の基礎的な知識と技術を習得させるとともに、救急隊員としての必要な知識を習得させた。</p>										
<近年の入校者数の推移>										
年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	※3
人数	34	45	49	37	46	36	34	30	23	22
※R3年度は未確定										
・現任職員										
<p>現任の消防職員に対して、専科教育、幹部教育、特別教育として専門性の高い教育を行った。</p>										
○ 消防団員教育										
<p>基礎教育、専科教育、幹部教育、特別教育と職務に対応した教育訓練を行い、地域における防災活動のリーダーとなるよう育成を行った。</p>										
○ 一般教育										
<p>一日入校を実施し、消防防災の基礎教育を行った。</p> <p>また、応急手当を普及するため応急手当普及員(指導員)講習を実施した。</p>										
イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点										
<p>初任総合教育の実施4年目に当たり、キャリアアップシートの活用、アクティブラーニングを取り入れた各種実習訓練(救急総合シミュレーション、査察シミュレーション、セルフレスキュー訓練等)を新たに行った。</p> <p>また、従来初任教育終了後に行っていた現任の特別教育指揮研修を初任教育期間中に並行実施した。</p>										
ウ 成果及び効果										
<p>初任総合教育については、目標管理を行うことでやりがいを持たせ、体験型訓練を行うことにより、何故このような知識や技術が必要なのかという理解度が深まった</p> <p>初任総合教育と指揮研修の並行実施は、新人と現任職員が刺激し合ういい機会となった。</p>										
エ 課題										
<p>令和4年度以降、初任消防職員の入校者の大幅な減少が見込まれ、今後の初任総合教育のあり方、教育内容について検討し、より質の高い教育を目指し、少数精鋭の消防職員を育成する必要がある。</p> <p>教育体制についても、少なくとも現在の人員配置を維持し、多様化する災害等に対応できるよう、初任職員はもとより、他の消防職員教育、消防団員教育及び一般向け教育をより安全かつ効果的に行っていく必要がある。</p> <p>また、不測の事態に備え、遠隔講義システムなどICTの導入を進める必要がある。</p>										

6 収入証紙取扱額調べ

有・無

7 現金の取扱状況

該当なし

8 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	消防学校敷地	米子市流通町大向 ノニ1350他	30,112	387,317,125	増加	H				H	30,112	387,317,125	
					減少	H				H			
計			30,112	387,317,125							30,112	387,317,125	
合計			30,112	387,317,125			0	0			30,112	387,317,125	

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)		価額(円)
行政財産	本館	米子市流通町 1350	1,750.48	201,986,492	増加	H				H	1,750.48	201,986,492	
					減少	H				H			
	屋内訓練場	"	690.00	81,558,294	増加	H				H	690.00	81,558,294	
					減少	H				H			
	渡り廊下	"	12.00	967,206	増加	H				H	12.00	967,206	
					減少	H				H			
	車庫、 雨天練習場	"	442.48	21,948,998	増加	H				H	442.48	21,948,998	
					減少	H				H			
	訓練塔	"	559.05	61,253,522	増加	H				H	559.05	61,253,522	
					減少	H				H			
	補助訓練塔	"	141.75	13,332,735	増加	H				H	141.75	13,332,735	
					減少	H				H			

イ 建 物 (続き)

行政・普通 財産の 区分	機関名又は 施設名等	所 在 地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	自転車置場	米子市流通町 1350	5.00	353,000	増加	H				H	5.00	353,000	
					減少	H				H			
	燃料倉庫	"	7.37	568,800	増加	H				H	7.37	568,800	
					減少	H				H			
	実火災訓練場	"	64.78	13,750,000	増加	H				H	64.78	13,750,000	
					減少	H				H			
	屋外トイレ	"	12.32	7,297,500	増加	H				H	12.32	7,297,500	
					減少	H				H			
	実火災体験型 消防訓練施設	"	40.00	36,330,000	増加	H				H	40.00	36,330,000	
					減少	H				H			
	物置	"	4.80	327,000	増加	H				H	4.80	327,000	
					減少	H				H			
計			3,730.03	439,673,547			0	0			3,730.03	439,673,547	
合計			3,730.03	439,673,547			0	0			3,730.03	439,673,547	

ウ 山 林

該当なし

エ 動 産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当なし

オ 物 権

該当なし

カ 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

該当なし

キ 有価証券

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
35 枚	0 枚	0 枚	35 枚	
		0 円		

9 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	駐車場	米子市流通町1350	13m ²	H31.3.25	H28.11.18	H31.4.1~R6.3.31	月額・年額	4,033	米子市流通町1350 (公財)鳥取県消防協会	ID 18-00343127
計								4,033		
合計								4,033		

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	事務室	米子市流通町1350	38m ²	H31.3.25	H17.3.30	H31.4.1~R6.3.31	月額・年額	125,400	米子市流通町1350 (公財)鳥取県消防協会	ID 18-00345859
計								125,400		
合計								125,400		

(2) 物品
該当なし

10 借受不動産明細調べ
該当なし

11 職員駐車場の管理状況調べ

(1) 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積	
		(㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	米子市流通町1350	12.5	1,000

(2) 減免の考え方

該当なし

(3) 使用料の見直し

平成31年3月27日実施

12 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

13 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	取得年月日	不用決定 年月日	処分				備考
			売払棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処分 年月日	売払額・ 処分費用	
ランニング・マシン カワイトレッドミル PF-1288	H17.7.25	R1.12.19	棄却	故障したが修理不 能のため	R2.1.29	—	
合計						—	

14 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有・無

(2) 物品の照合

有・無

15 年度別教育別入校者数

(1) 教育の概要

消防職員教育訓練5カ年計画(H28～R2)により、令和元年度は消防職員の専科教育について、救助科等を実施した。また新規採用職員を対象とした初任教育に救急科の内容を併合した初任総合教育を実施した。

(2) 年度別比較表

(令和2年3月31日 現在)

教育種別		令和元年度				平成30年度				対 象	
		期間	時間数 (時間)	回数 (回)	入校者数 (人)	期間	時間数 (時間)	回数 (回)	入校者数 (人)		
消防職員	初任総合教育	234日	1,059	1	30	226日	1,059	1	34	新規採用職員	
	専科教育	警防科					16日	72	1	15	消防士長以下の職員
		予防査察科					15日	72	1	12	予防業務に従事する職員
		救助科	29日	141	1	14					消防士長以下の職員
		火災調査科	15日	72	1	15					火災調査に従事する職員
		危険物科									危険物業務に従事する職員
		特殊災害科					10日	51	1	15	消防士長以下の職員
	幹部教育	初級幹部科									消防司令補又は準ずる階級
		中級幹部科					10日	51	1	15	消防司令又は準ずる階級
		上級幹部科	4日	27	1	15					消防司令長又は準ずる階級
	特別教育	予防研修(違反是正コース)					3日	16	1	15	予防業務に従事する職員
		指揮研修	4日	24	1	15					現場指揮に当たる職員又は準ずる階級
		警防研修	(中止)				5日	30	1	10	指導的立場にある職員
		実火災体験型訓練コース					1日	7	2	32	指導的立場にある職員
		実火災体験型訓練コース(2日間)	2日	12	2	32	2日	11	1	14	指導的立場にある職員
小計					121				162		
消防団員	基礎教育	2日	14	1	21	2日	14	1	19	新任消防団員	
	専科教育	警防科	1日	6	1	7	1日	6	1	5	主として警防担当
		機関科	1日	6	1	12	1日	6	1	21	主として機関担当
	幹部教育	初級幹部科	1日	6	1	5					班長以上の消防団員
		指揮幹部科					3日	20	1	8	班長以上の消防団員
	特別教育	女性団員教育	(中止)				1日	6	1	13	女性消防団員、女性消防隊員
		消防操法指導科	2日	12	1	31	2日	12	1	28	ポンプ操法を指導する団員
		現地教育									消防団員
一日入校	1日	4	1	120	1日	3	1	57	消防団員		
小計					196				151		
一般	自衛消防組織員教育科	(中止)				2日	12	1	11	福祉施設に従事する職員	
	市町村消防防災関係職員教育科									市町村職員	
	応急手当普及員講習	3日	24	2	73	3日	24	2	64	消防団員、一般県民	
	応急手当指導員講習	2日	16	1	29	2日	16	1	31	応急手当普及員講習修了者	
	出前講座					1日	2	1	40	一般県民	
	自主防災教育									自主防災組織員	
	一日入校	1日	2	8	576	1日	2	7	496	一般県民	
小計					678				642		
合計					995				955		

16 令和元年度消防団員市町村別入校者数

(令和2年3月31日 現在)

(単位:人)

区 分	団員数	基礎教育	専科教育		幹部教育		特別教育				一般教育	計
			警防科	機関科	初級幹部科	指揮幹部科	女性団員教育	消防操法指導科	現地教育	一日入校	応急手当普及員(指導員)講習	
鳥取市	1,264		6	3	1			2		23	25	60
米子市	519	8	1	1	2			6		13	13	44
倉吉市	465			1						4		5
境港市	107									4	6	10
市 計	2,355	8	7	5	3			8		44	44	119
岩美町	486	2						2				4
八頭町	60	4						4			1	9
若桜町	413							2				2
智頭町	125	2			1			2			2	7
湯梨浜町	318							3		10		13
三朝町	171			5				5		14	2	26
北栄町	156							1		5	3	9
琴浦町	98									12		12
南部町	28	1								1		2
伯耆町	167	1								6		7
日吉津村	126			2	1			2		9		14
大山町	145									11		11
日南町	101	3						1		6		10
日野町	63									2		2
江府町	53							1				1
町 村 計	2,510	13		7	2			23		76	8	129
消防協会等												
合 計	4,865	21	7	12	5			31		120	52	248

○ 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等

なし

(2)監査委員事務局に対する要望等

なし